

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	地域貢献はできていない。	感染などに気をつけながら地域の人々との交流を深めたい。	状況に応じて連絡し直接交流を深める。地域の方々の意見を持ち帰り事業所内で反映させていく。	6ヶ月
2	7	虐待防止については学ぶ機会を持ち業務にあたっているが不十分さもある。	知識だけではなく虐待の意味をおのおのが理解できるようにする。	虐待は言葉であったり、日頃の対応にもおこりうることであるため週一回、題材を検索し皆で話し合いをする。	6ヶ月
3	18	共に暮らすもの同志の関係を築いていけるよう心掛けているが一方向的な支援になっていることがある、	できることは行ってもらい、見守り支援ができるように又、家庭的な暮らしができるようにする。	個人の残存能力を見極めできることは本人に行ってもらう。過不足のない見守り支援を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。